

ヘッドエンド装置内蔵用
サブラック
品番 HSR-9044 (JIS)
HSR-9144 (EIA)
取 扱 説 明 書

DXアンテナ株式会社

このたびは、DXアンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。

この装置を正しく理解し、ご使用いただくために、取扱説明書をよくお読みください。

お読みになった後は、いつでも見られるところに保存してください。

◎安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。



警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- テレビ受信関連工事には技術と経験が必要ですので、お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。



- この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品の電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っ張ったりしないでください。火災や感電の原因となります。
電源コードが傷んだときは（心線の露出、断線など）お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- 万一内部に水などが入った場合は、すぐにサブラックの電源プラグをコンセントから抜いてお買い上げの販売店もしくは工事店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



- この製品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品を分解したりしないでください。
また、お客様による修理や改造はしないでください。感電やけがの原因となりますし、性能維持ができなくなり、故障の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐにサブラックの電源プラグをコンセントから抜いてください。煙がでなくなるのを確認して販売店もしくは工事店に修理をご依頼ください。



- 雷が鳴り出したら、この製品には触れないでください。
感電の原因となります。



⚠ 注意

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この製品を暖房機の付近や高温になる場所では使用しないでください。火災や破損の原因となることがあります。



- この製品を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
火災や感電の原因となることがあります。



- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災や感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



- お手入れの際には、ベンジン・アルコール・シンナーなどは使わないでください。塗装がはげたり、変質することがあります。
お手入れは、柔らかい布で軽く拭き取ってください。化学雑巾を使用する際には、その注意書に従ってください。



<販売店・工事店様の安全上のご注意－お客様もお読みください>

⚠ 警告

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。
火災や感電の原因となります。



- この製品の電源プラグは3ピンプラグです。必ず保護接地コンタクトを持った3ピンコンセントに挿入してください。



- この製品は屋内専用です。屋外で使用したり、水がかかる場所や、水などの入った容器の近くなどで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- この製品を暖房機や加湿器のそばなど高温になる場所、湯気が当たるような場所に設置しないでください。燃えたりして、火災や破損の原因となります。



- 取り付けネジや、ボルトや接栓は、締め付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落下や破損して、感電やけがや故障の原因となります。



目 次

1. 機 器 概 要	2
2. 特 長	2
3. 使用上の注意	2
4. 各部の名称と操作説明	
4.1 前 面	3
4.2 背 面	4
5. 付 属 品	5
6. 規 格	5
7. 外 観 図	6~7

1. 機 器 概 要

この製品は、ヘッドエンド装置に内蔵され、脱着可能な電源ユニットHPS-9402、光送信ユニットOTX-9432FおよびSNMPユニットNMS-9401を装着することができる棟内HFCシステムOPT-4000で使用するサブラックです。

光送信ユニットは最大8台、電源ユニットは最大2台、SNMPユニットは1台装着可能です。

また、すべてのユニットは前面からのプラグイン方式を採用しています。

2. 特 長

- (1) 全てのユニットが脱着式であるため、保守対応が容易に行えます。
- (2) 電源ユニットを2台装着すると、1台は故障時のバックアップ用電源として働きます。
- (3) SNMPユニットを装着すると、光送信ユニットや電源ユニットの状態監視や設定、異常時の通報を行うことができます。
- (4) ラックパネルはJIS (HSR-9044) ・EIA (HSR-9144) 規格を採用しています。

3. 使用上の注意

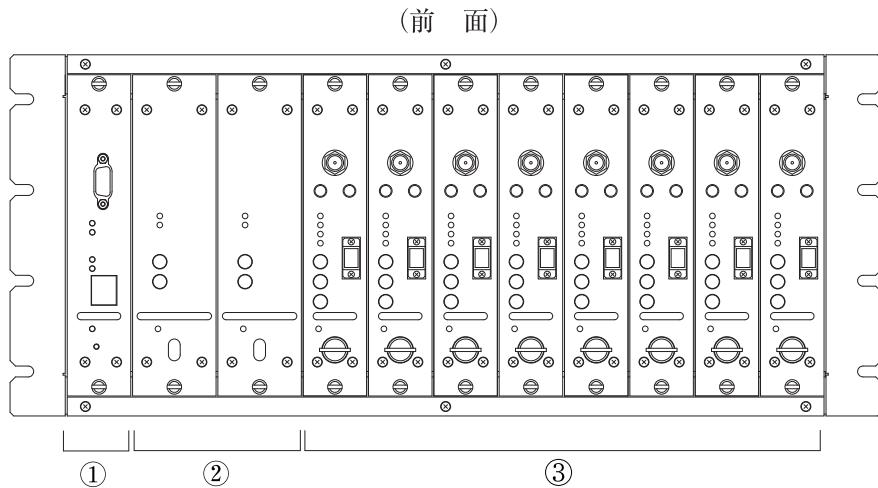
- (1) この製品にユニットを装着する際は、ガイドに沿ってまっすぐにゆっくりと挿入し、ユニット固定ネジがサブラック固定枠に当たらないように注意しながら最後までしっかりと押し込んでください。その後、ユニット固定ネジで締め付けて固定してください。
- (2) ガイドからはずれたり、歪んだ状態で無理にユニットを装着すると、この製品またはユニットを破損する恐れがありますのでご注意ください。
- (3) この製品に電源ユニットを2台装着すると、前面から見て左側(PS1)が主電源、右側(PS2)が予備電源として動作します。電源ユニットを1台のみ装着する場合は、左側(PS1)のスロットに装着してください。
- (4) この製品に装着できる電源ユニットは、SNMP通信機能対応の電源ユニットのみです。電源ユニット左側面に貼付されている規格銘板シールに「通信機能/SNMPによる監視」と書かれていることを確認してください。SNMP通信機能非対応の電源ユニットは装着することができません。
- (5) この製品は、商用電源でご使用ください。またこの製品は、アースラインのある3線式電源コードを通して接地されます。電源プラグは内蔵されている電源ユニットの電源スイッチを「OFF」の状態にした後、必ず保護接地コンタクトを持った3ピンコンセントへ挿入してください。
- (6) リアパネルの AC インレットに電源コードを接続した後、必ず抜け止め金具で電源コードをロックしてください。
- (7) 各ユニットの電源投入は、まず電源ユニットから投入してください。その後他のユニットの電源投入を順次行なってください。
- (8) この製品からユニットを抜き取る際は、電源スイッチを切ってからユニット固定ネジを緩めた後、ユニット抜取金具を持って手前に引き抜いてください。
- (9) この製品をヘッドエンド装置に組み込む際、必ず底面にサポートアングルを使用し、取り付け補強を行なってください。
- (10) RF出力端子に接続するケーブルは心線径が 0.8 mmよりも太いものを使用しないでください。心線径が 0.8 mmよりも太いケーブルを使用する場合は、コンタクトピン付接栓を必ず使用してください。心線径が太いケーブルを直接接続すると故障の原因となります。

※ この製品に内蔵されるユニットについては、各ユニットの取扱説明書を参照してください。

※ この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

4. 各部の名称と操作説明

4.1 前面



① NMS-9401ユニット装着場所

② HPS-9402ユニット装着場所（2か所）

電源ユニットを2台装着した場合は、前面から見て左側（PS 1）が主電源、右側（PS 2）が予備電源として動作します。

主電源または予備電源ユニットのどちらかにDCアラームが点灯した場合は、正常なユニットにて稼動していますので、DCアラームの点灯したユニットの電源スイッチをOFFにしてから抜き取り、交換してください。

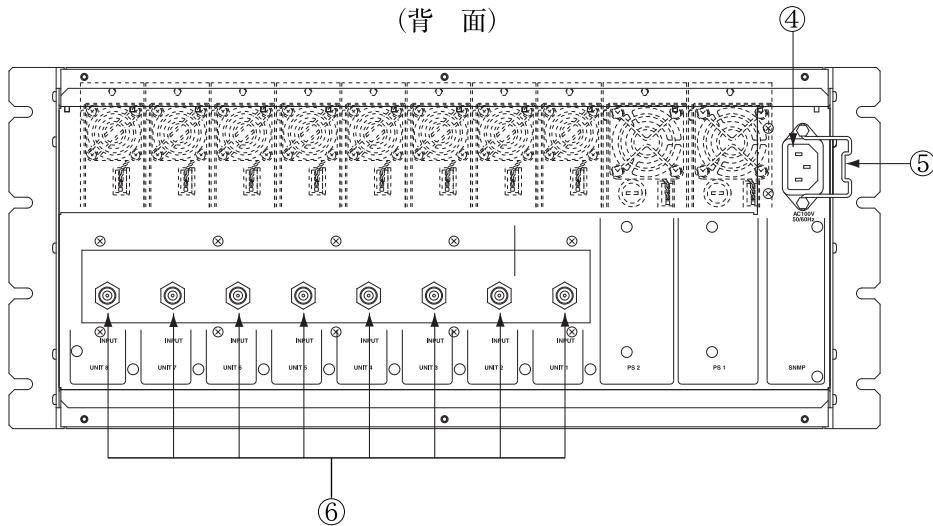
交換後は電源をONにすると、主電源にて稼動、予備電源にてバックアップする状態に復帰します。

電源ユニットを1台のみ装着する場合は、左側（PS 1）のスロットに装着してください。

③ OTX-9432Fユニット装着場所（8か所）

※イラストはOTX-9432Fを8本装着時のものです。

4.2 背面



④ AC100V入力端子 [AC100V 50/60Hz]

AC100Vの入力端子です。付属の電源コードを使用して、必ず保護接地コンタクトを持った3ピンコンセントに接続してください。

⑤ ACインレットロック金具

電源コードの抜け止め金具です。電源コードを、AC100V入力端子④に接続した後、必ずこの金具で電源コードをロックしてください。

⑥ RF中継端子

光送信ユニットと接続されるRF中継端子です。

適正レベルの信号を入力してください。

5. 付 属 品

電源コード1
(+) 丸皿小ネジ.....8 (4)
ローゼットワッシャ8 (4)
(注) () 値はEIA仕様(HSR-9144)

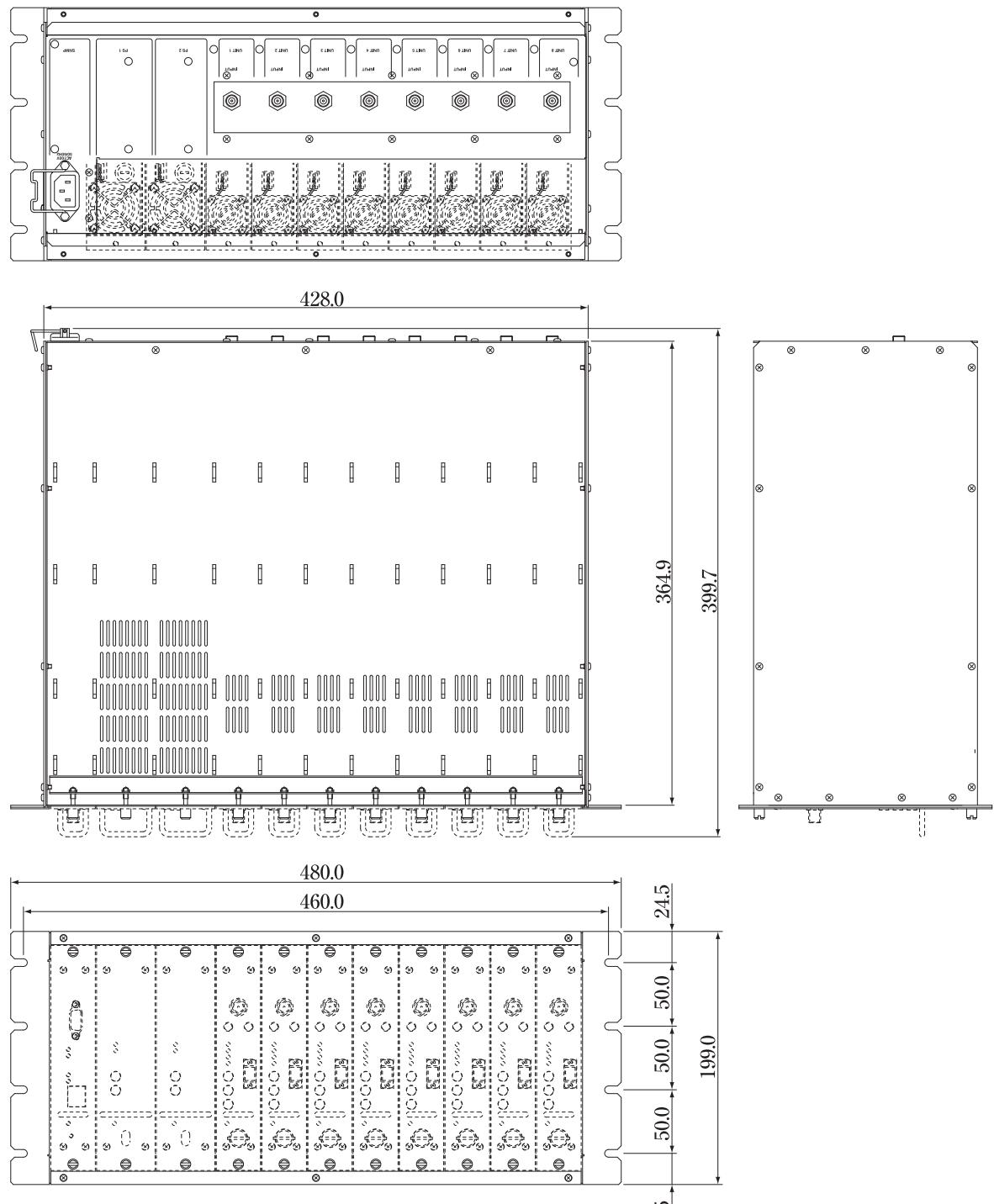
6. 規 格

項 目 (単位)	規 格 値	備 考
電 源 ユ ニ ツ ト (台)	2	最大装着数
光 送 信 ユ ニ ツ ト (台)	8	最大装着数
S N M P ユ ニ ツ ト (台)	1	
外 形 尺 法 (H × W × D) (mm)	199.0(177.0)×480.0(482.6)×399.7	ユニット装着時
質 量 (kg)	5.7 (5.5)	サブラック単体

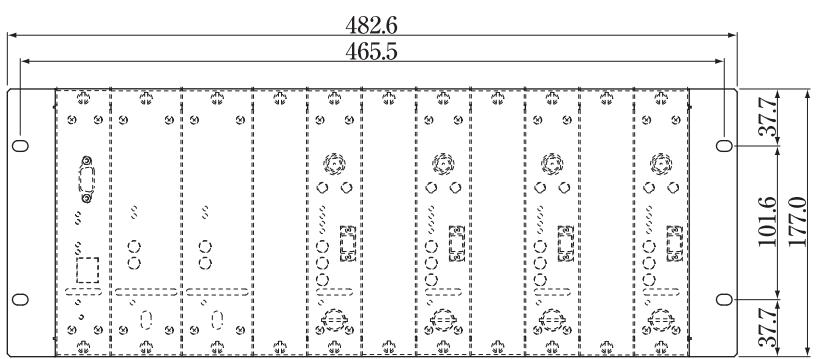
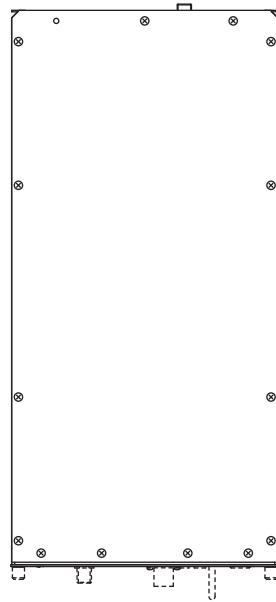
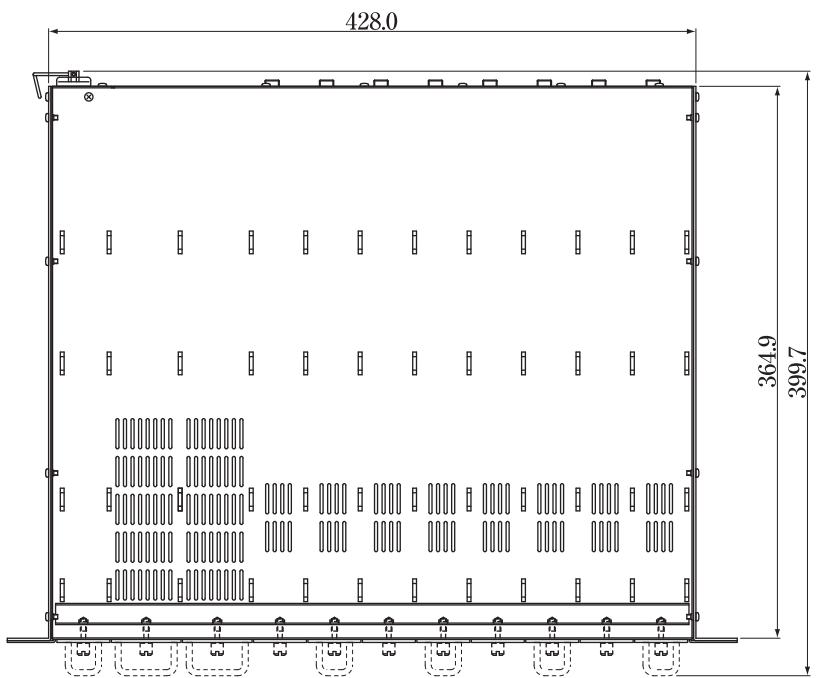
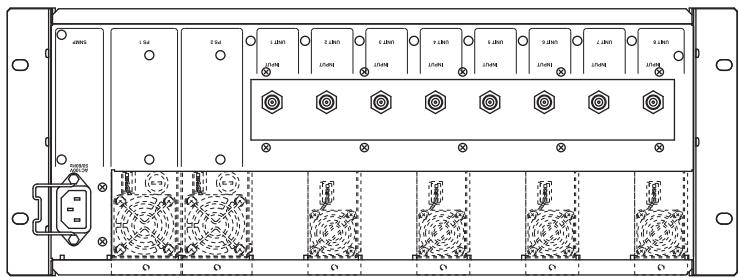
※ () 値はEIA仕様 (HSR-9144)

※各ユニットの規格については各ユニットの取扱説明書を参照してください。

7. 外 観 図



HSR-9044 (JIS仕様)



(单位：mm)

HSR-9144 (EIA仕様)